

## ギガで広がる「これからの学び」

市教育委員会では、「GIGAスクール構想」の実現に向けて、4月までに全ての市立小・中学校の児童・生徒一人につき一台のタブレット端末を配備しました。家庭への端末の持ち帰りも始まり、子どもたちの学ぶ環境の変化に驚かれた保護者のかたも少なくないのでは。でも、そもそもGIGAって何？ どんな授業をやっているの？ 今号ではそんな疑問にお答えします。

問い合わせ 指導課☎7191-7369・FAX7191-7380



大津ヶ丘第一小学校の子どもたち

### Q 「GIGAスクール構想」ってなに？ Question

GIGAとは「全ての人に国際的で革新的な入り口を」という意味です。GIGAスクール構想とは、子どもたち一人一人の能力に合わせて、誰一人取り残すことなく最も適した学びの場を提供するために、ICT(情報通信)技術を活用してこうという構想のこと。一人一台端末の配布、クラウド活用、校内通信ネットワーク整備の3つがポイントです。



▲教育委員会指導課  
・太田 真奈美さん

### 先生に 聞きました！

情報モラルを含む情報活用能力は、全ての教科の学習の基盤となる資質・能力の一つです。情報活用能力を育てるためにも、日常的に使える端末の活用は必要不可欠です。ただ、先生も子どもたちも最初からすぐ上手に使えるわけではないので、柏市では「まずは慣れる」という日常的な活用からスタートし、段階的な指導を行っています

### Q なぜ今「GIGAスクール構想」が必要なの？ Question

これからの社会を生きる子どもたちに求められる力は、時代の変化とともに変わってきています。経済協力開発機構が行った調査では、日本の子どもたちは情報モラルを含む「情報活用能力」が低下している傾向にあることが分かりました。「ゲームや友達とのやり取りではICTを活用するが、学習の中ではうまく使えない」「ICTを活用できる環境が学校にない」という課題に対し、GIGAスクール構想で環境を整え、子どもたちの学びを変えていく必要があるのです。

### 用語を解説！

#### クラウド活用とは

ネットワークを通じて、いつでもどこからでもアプリを使って、学習したり学びの記録を残したりすること。

#### 情報活用能力とは

学習活動においてコンピューター等の情報手段を適切に用いて情報取得・整理・比較し、また、得られた情報を分かりやすく発信・伝達したり、保存・共有したりといったことができる力のこと。

#### 情報モラルとは

他者への影響を考え、権利を尊重し情報社会でも行動に責任を持つことや、危険回避など情報を正しく安全に利用できることなど、「情報社会で適正な活動を行うための基となる考え方と態度」のこと。

次のページで実際の授業の様子を見てみましょう！

この「まなふる」(P1～4)は抜き取ってお読みください





## 手書きとタブレット端末、それぞれの良いところ取り！

黒板や紙のドリルで学習した漢字を、書き順チェックしてくれるアプリで繰り返し練習するなど、それぞれの良いところを生かして授業に臨んでいます。

大きな画面でグループごとに同じ画面を見ることができ、自然と集まり学び合う姿が見られます



旭小学校

直感的にタブレット端末を操作しています。一つのクラスの中で、紙のドリルとオンラインのドリルとが混在することもあります



旭小学校



## クラスみんなに出題する問題作りに挑戦！



タブレット端末を使用して動物にまつわる問題作りに挑戦。自分で撮った写真を加工し、解答や解説も子どもたち自身で作ります。みんなに分かりやすく説明できるか考えるきっかけになり、知識も深まります。作り終わった問題はクラウドに保存し、発表会に向けて家でも練習します。



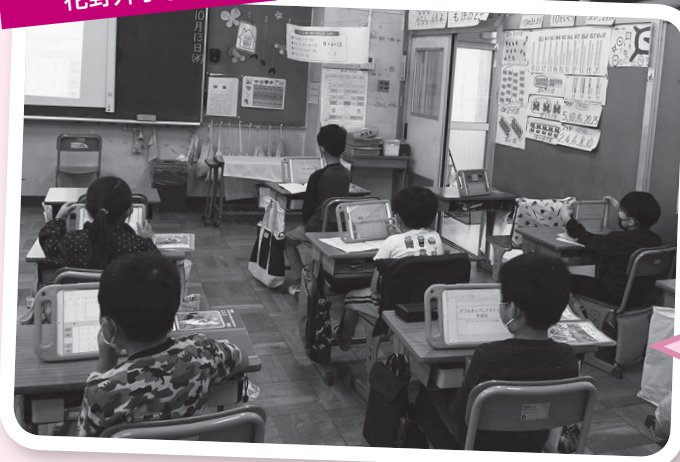
花野井小学校

# GIGA

ギガ

一人一台端末を使った学習は、学校ごとの状況に応じて、さまざまな工夫を凝らしながら行われています。今、学校で実際にどんな授業が行われているのか、一緒に見ていきましょう！

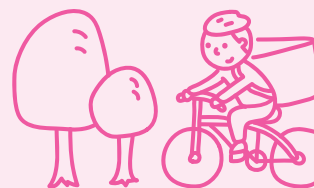
花野井小学校



分からないことは端末や本で調べたり、先生からアドバイスをもらったり、クラスの友達に教えてもらったりと、積極的に取り組んでいました

簡単に答えが分かっただけで苦戦しながらも、クラスみんなが楽しめる問題にするため一生懸命作ります

子どもたちに聞いた「端末を使った学習、どうですか？」



- 頭を使うのが楽しい
- プログラミングでゲームを自分で作れるのが面白い
- タイピングの練習になる
- 宿題をクラウドで共有できていい



## Question

### 子どもが初めて持つタブレット端末。不安もあるのだけれど

市教育委員会では、子どもたちが端末を安心・安全に活用できるよう、機能の制限や端末のフィルタリング、導入アプリの設定などを行った上で、全てを制限するのではなく、子どもたちに自ら考える力を付けてほしいと考えています。先生が目が届く学校という場所にいる間に、社会に出ていくための土台作りとして、子どもたちが端末を使いながら情報モラルを学び、経験を積んでいくことが大切です。ご家庭でも、お子さんの様子を見守りながら、相談し合える関係を作っていきましょう。



#### こんなとき、どうしたらいい？

**Q** 端末上で友達と言い争いになっているみたい

**A** 端末のチャット機能は、先生が閲覧でき、誰がどういった発言をしたか分かるようになっています。お子さんから気になる相談があったら、担任の先生や学校に相談してみてください

**Q** 家でYouTubeばかり見ているんだけど

**A** YouTubeには年齢ごとに閲覧制限がかかっており、ふさわしくない動画は見られないように設定されています。自制の力を学ぶ機会として、お子さんと一緒にご家庭でのルール決めをしてみましょう

#### 我が家の端末活用術、教えます！

小学生の子どもを持つ保護者のかたに、ご家庭での約束事をお聞きしました。

**🔌 就寝時間はしっかり充電！**

子どもも端末も、夜はしっかり休んで充電。明日の学校に備えようね、とルールを徹底しています

**🔑 アカウントは「家の鍵と一緒に」**

自分だけの物はうれしいようで、大切に使う我が子。アカウントやパスワードは鍵と同じような物と伝え、親も子どもの物は絶対に使いません

**🛋️ 端末を使う時は、親のいるリビングで**

使い始めたばかりなので、子どもだけに任せず、どのように使うのか見守ることで一緒に端末の活用方法を勉強しています。4月からの短期間でスムーズに操作している子どもの姿にびっくりです





## 研究校の取り組みをチェック！

市内4校をGIGAスクール研究校として指定し、他の学校に先駆けてさまざまな取り組みを行っています。



手賀東小学校・手賀西小学校



手賀東小学校・手賀西小学校



富勢西小学校

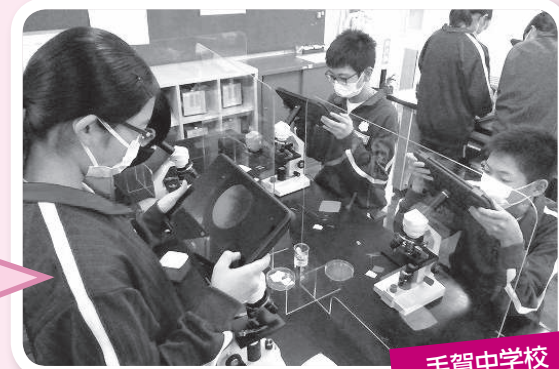
手賀東小学校・手賀西小学校では、ALT（外国語指導助手）とオンラインで交流を行い、交流の最後に2校の子どもたちが考えたデザインのTシャツをプレゼントしました。ALTが喜ぶTシャツを作るために、英語で何を質問するか、どのようなTシャツの絵柄にするかをオンラインで話し合い、全員が納得できる一つの案にするにはどうするかなど、協力して考える力を養いました

図工の時間に、子どもたちが自分の手を撮影し、絵を描く参考にしています。他にも体育では、なわとびの様子を撮影して後からフォームを確認するなど、教科を問わず日常的に端末を活用しています

# でつながる、 学校・家庭・未来



顕微鏡で見た拡大図をタブレット端末で撮影し、情報共有に使用します。文具の一つとして自主的に端末を活用し、プレゼンテーション能力の向上にもつながっています



手賀中学校

## どんなときも「つながれる」環境を

それぞれの学校の状況に合わせて、学校と家庭をつなぐ取り組みも行われました。家庭からも授業の様子を見られるようにしたり、下校後の自主学習の様子をオンラインでクラス全員に共有したりと、その取り組みはさまざまです。



大津ヶ丘第一小学校

短縮日課期間中は、下校後にオンラインでつなぐ時間を設けました。中には体を動かす体育の課題も！



花野井小学校

夏休み中、クラスごとにオンラインで集まり、子どもたちの元気な姿を確認するだけでなく、宿題の進み具合もチェックしていました



大津ヶ丘第一小学校

家庭にいる子ども学校にいる子ども、いつでも一緒に授業が受けられるように工夫しました





# 部活動が変わる!?

## 「地域部活動」を先取りチェック!

保護者必見!



令和5年度から段階的に、部活動の在り方が見直されていくことをご存じですか。小学校に通っている子どもたちが中学校に進学するころに大きな変革を迎える部活動について、お知らせします。

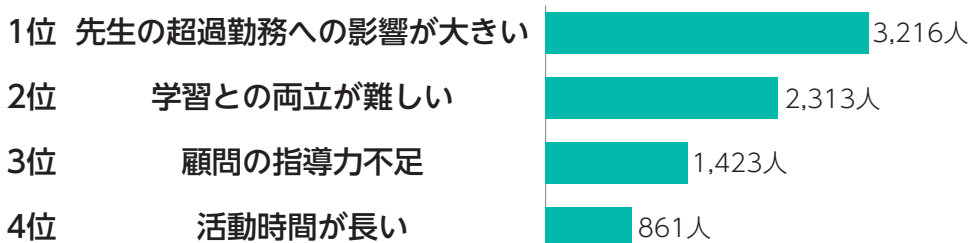
☎指導課 7191-7369 ・ FAX 7191-7380

### これからの時代に合わせた部活動の形とは?

市教育委員会では、市立小・中学校の保護者の皆さんにアンケートを行い、「部活動の課題」についてお聞きしました。「先生たちの長時間勤務への影響」「勉強と部活の両立の難しさ」「顧問の指導力」についての意見が多く、特に半数以上のかたが先生の長時間勤務が課題であると回答しました。

文部科学省では、変わりゆく社会情勢やニーズに対応し、部活動の課題を解決するため、部活動の一部を地域に移行する「地域部活動」の実現を提唱しています。市もこれを受け、令和5年度から段階的に、部活動や先生たちの関わり方を変えていきます。

### Q部活動の課題は何だと思いますか? (複数回答可)



(令和2年度部活動に関するアンケート調査 回答者数5,994人)

## 土・日曜日は「部活動」から「地域部活動」へ

休日の部活動は学校の敷地は使いつつも、「地域部活動」として地域の少年野球クラブなどと同様にクラブとしての活動になります。指導や参加方法についてなど、気になるポイントを紹介します。

Check!

### 地域のかたが指導者に!

スポーツや音楽などの各部活動において、技術や経験のある地域のかたが、市で行う地域部活動の研修を修了した上で、先生に代わって指導にあたります。競技ごとの専門的な指導により、子どもたちの技術力の向上が期待できます。また、先生はこれまで部活動に充てていた時間を授業準備や休息に充てられることとなります。

Check!

### 一人一人に合わせた参加が可能!

平日の部活動と休日の地域部活動は別の活動となるため、「平日は部活動で体を動かし、土・日曜日は地域部活動に加入せず習い事や勉強に時間を使う」など、子どもたち一人一人が自分の目標や目的に合わせて参加の仕方を選べるようになります。

Check!

### 地域部活動の様子をレポート!

大津ヶ丘中学校では、今年から4つの部活動で地域部活動を試験的に導入しています。「学校内での出来事とは関係なく、純粋にクラブの一員として指導してもらえるのが新鮮でうれしいようです。先生たちも毎週の休日出勤がなくなることで余裕ができ、生徒との良い関係づくりにもつながっています」と佐々木校長。子どもたちからは「楽しい!」と笑顔があふれていました。



男子ソフトテニス部を指導する吉原さんは、「技術だけでなく、子どもたち自身が考えて練習できるよう指導しています。平日は仕事をしていますが、休日に子どもたちと一緒に体を動かすことは気分転換にもなり、楽しみの一つになっています」と教えてくれました。



バドミントン部を指導する本多さんは、全日本実業団選手権に出場した経験もある熟練者。「試合などで子どもたちががむしゃらに頑張る姿を見るとこちらも元気をもらえます。まずは楽しいと思ってもらえるように、基礎から教えています」と話してくれました。

保護者のかたへの詳しいお知らせや地域の指導者の募集は、来年度以降順次お知らせします。